

経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)を受ける方へ



患者名

様 主治医

担当看護師

経過	入院日(治療前日)	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目
日付	/	/	/	/	/	/
患者の達成目標	・ 治療について理解し同意できる		・ 合併症なく過ごすことができる ・ 治療後の安静を守ることができる		・ 痛みや発熱がなく過ごすことができる	・ 今後の方針が決定する
治療処置		・ 術衣に着替えます ・ 治療時間にあわせて左手に点滴をします ・ トイレに行く場合は点滴スタンドを使用してください ・ 酸素マスクをつけます ・ 心電図モニターをつけます ・ 治療時に電極板を足に貼ります	・ 穿刺した所を固定します ・ 必要に応じ酸素吸入を行います ・ 治療終了後2時間までは30分ごとに血圧を測ります。その後2時間は60分ごとに血圧を測ります	・ 看護師が穿刺した場所の絆創膏を貼り換えます 	・ シャワー後絆創膏をはがします	
検査				・ 採血があります		
薬剤	・ 薬剤師が普段飲んでいるお薬の確認をします ・ 血がさらさらになるお薬を飲んでいる場合は別途ご説明します	・ 指示があったお薬だけを飲みます ・ 点滴をします ・ 治療中は点滴チューブの横から痛み止めを注射します	・ 点滴は通常夕食後には終了します	・ 普段飲んでいるお薬を再開します 		
食事	・ 食事ができます 	・ 朝食ができます ・ 昼食は食べられません	・ 治療終了1時間後から少量の水分を摂ることができます ・ 夕食ができます	・ 食事ができます 		
排泄	・ 特に制限はありません	・ 点滴を始める前にトイレを済ませベッドでお待ちください ・ 希望される方には尿管を入れることができますので、事前にお知らせください	・ 治療終了後3時間まではベッド上排泄です ・ 尿意、便意がある時はナースコールでお知らせください(寝たまま使用できる尿器、差込み便器を使います) ・ 治療終了後3時間経ち、出血がなければトイレが使用できます	・ 特に制限はありません		
安静・活動	・ 特に制限はありません	・ 特に制限はありません ・ ベッドで処置室へ移動します	・ ベッドで病室へ戻ります ・ 治療終了後1時間は穿刺した場所を下にし、ベッド上で安静にします。その後2時間は、体の向きを変えられますがベッド上で安静にします ・ 治療終了後3時間経ち、出血がなければトイレの時だけ歩くことができます	・ 特に制限はありません		
清潔	・ シャワー浴できます	・ シャワー浴できる方は午前中の早い時間に済ませてください(順番に声掛けします)		・ 穿刺した場所に問題がなければシャワー浴できます		
患者家族への説明	・ 医師が治療について説明します ・ 同意書が必要です ・ 転倒、転落に注意して下さい 	・ テープまけしやすい方は事前にお知らせください	・ 止血をしているお腹のガーゼやテープを剥がさないようにしてください ・ 吐き気、腹痛、気分不良などがありましたら看護師にお知らせください ・ 痛みが強い時は痛みどめを使います	・ 吐き気、腹痛、気分不良などがありましたら看護師にお知らせください 		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年9月 改訂